

# 『ザ・本とインターネット』 ソーシャル読書セミナー 第4回

2011年1月26日

@ドコモスマートフォンラウンジ

データセクション株式会社 橋本大也

# 講師プロフィール

## 橋本大也

- データセクション(株) 取締役会長
  - ブログやツイッターのクチコミ分析会社です
  -
- (株)早稲田情報技術研究所 取締役
- (株)メタキャスト 取締役
- (株)日本技芸 取締役
- デジタルハリウッド大学 教授
  - 授業「リサーチ&プランニング」
- 多摩大学 大学院 経営情報学科 客員教授

# ブログについて

## 情報考学

### Passion For The Future

- <http://www.ringolab.com/note/daiya/>
- 2003年9月に開始
- 書評、ソフトウェア評、IT業界論など2600本。
- 書評は1600冊超
- NHK「クローズアップ現代」新聞、雑誌、ラジオで紹介されアクセス増える



## 情報考学

橋本大也

Passion For The Future

WEB時代の羅針盤

213

冊

<http://www.access.or.jp>

アクセス向上委員会  
橋本大也

アクセスを  
増やす  
ホームページ  
革命術

MYC@M



二西本詩撮影

# 読んで書いてより深く

プロガー・橋本大也さんに聞く

大学在学中の90年代半ばにITビジネスを始め、日本のインターネット業界の草創期から活躍している橋本さん。コンサルティング会社「デー・タセクション」会長として多忙な毎日を送る一方、03年9月からプログ「情報者」でも書くのも大好き。「本なら

はしもと・たいや 1977年生まれ。プロガー。デー・タセクション会長。早稲田大在学中にインターネットの可能性に目覚め、IT系ベンチャー企業を創業。主な著書に「情報力」「情報者」W E日時代の確立秘録2・3冊など。デジタルハリウッド大准教授、多摩大大学院客員教授も務めている。

モーツァルトや、ベートーベンの音楽とも全く無縁、おおよそ文化的というには程遠い子ども時代を送ってきました。建築の道を進もうと考えたのは10代の終わりのころで、まずはどのようなことを勉強すべきかと、関西近郊の大学をのぞきに行ったのですが、講義内容が全然わからない。文化的知識量が全く足りてい

ない。彼らは本当に豊かな子ども時代を送ったのだなとつくづく羨ましく思いました。私といえば、母が文化的知識を吸収していた幼少期に、魚を釣ったりトンボをとったり、ソフトボールをしたり紙



など、生きていく上で最も大切なことを学ぶことはできましたが、いわゆる文化的素養を育む機会はありませんでした。中学2年のころ、生まれ育った長屋の2階を増築した時に、一心不乱に働く大工さんを見て、建築という職業に強い興味を覚えました。こま

るに似た大工さんの姿が忘れられず、独学でも建築の道を進もうと決心し、周りの人たちに少しでも追いつこうと、そこから必死で本を読み始めます。将来に何の保証もなく、不安で一杯のスタートでした。しかしそんな私の決意を固めるきっかけとなったのが、このこ

いくらでも買ってもらえたので、書店によく通った。プログを始めたら読書熱が高まり、年間約500冊を手に入れ、約300冊を読破。200冊程度を評している。通勤に片道約1時間20分かかると、電車内と帰宅前とで1日ほぼ1冊読めるという。多忙な中、書評の執筆時間

を確保するのは大変なのは？「全く勉強書かないと損をした気分になると話す。「読書の楽しみの一つは自分の内面が整理されていく感じがすること。ただ言葉にしないまま終わると、感じていられないと理解できないところである気がするんです」

だと気付かされましから、子どもが書へことは大切だと感じる。「当時は『やらされる』感じで、何を書ぶのか分かりませんでした。なら、他人にその本を読んでもらえるようにこの本の何がいいのかを明らかにする前提で読むと、めるような気がしました。橋本さんが本の魅

著者や編集者が感想を寄せることも。ある大学教授の本を紹介したところ、その教授に招かれ、講義を担当するところになった。「アウトプット(書くこと)とインプット(読むこと)が互いにいい影響を与え合う循環が始まった。インプットだけだと発展性が少ない。そのバランスが大切な

冊べらら」。そんな

個人がブログなどに載せた書評を、多くの人が本を選ぶ参考に使っている。本の売れ行きに影響を与えることもあるという「ネット書評家」。出版社も注目する彼らの実力を探ってみた。

### 本の売れ行き左右する人も

主なネット書評	
ブログ・メルマガ名	ジャンル
404 Blog Not Found ( <a href="http://blog.livedoor.jp/dankogai/">http://blog.livedoor.jp/dankogai/</a> )	人文、科学、社会など
俺と100冊の成功本 ( <a href="http://blog.zikokeihatu.com/">http://blog.zikokeihatu.com/</a> )	自己啓発書
浅沼ヒロシの書評ブログ 晴読雨読日記 ( <a href="http://d.hatena.ne.jp/pyon3/200708">http://d.hatena.ne.jp/pyon3/200708</a> )	社会、経済、文芸など
ビジネス・ブック・マラソン (メルマガ)	ビジネス

## ネット書評家の実力

だ。メルマガに書くのはビジネス書や自己啓発書の書評が中心。三十、四十代のビジネスマンら一万三千人強の読者がついていて、「人に薦めたい本だけを取り上げ、内容の批判はしない」のがポリシー。「オススメ度」を星の数で表し、どういった人が読むとためになるかを示すなど、徹底して読者の視点に立って本を紹介する。

本を送っているタイヤモンド社書籍編集局第三編集部の土江英明編集長は「人気のある

これまでに紹介した本は経済書から文芸書、科学の本まで八百冊超。ITベンチャーを経営する橋本大也氏(36)が自身のブログ「情報考字」(<http://www.rimg.ohab.com/ote/daiya/>)に書評を書き始めたのは二〇〇三年九月のこと。徐々に読者が増え、一日当たりの閲覧件数は現在約一万。書いた文章が他のブログなどで引用されることも多く、ネット社会

で強い影響力を持つ書評家として知られる。新刊から古典まで最低でも一日一冊は読破

し、ブログは毎日更新する。書評を読んだ人がネット書店で本を購入すると手数料が入る契約をしており、年間の収入は約百二十万円にもものほ

る。書評家は読者の信頼もあつく、取り上げられると購買に結びつきやすいと語る。出版社もその影響力を販促に生かせると考えているのだ。

### 口コミの力増幅

実際、ネット書評家がキャンペーンのかたちで特定の本を紹介した結果、ヒットにつながった例も出ている。五月刊行の浜口隆則著『戦わない経営』(かんき出版)は、見本本を読んだ複数のネット書評家が発刊前に内容を紹介しますとネット書店に予約が集中的に入り、発売後二週間で増刷、三万部を売り上げた。

ネット書店最大のアマゾンでは、本を読んだ人が感想



起業家の橋本大也氏は帰宅後や週末に書評を執筆している

竹内薫著『闘う物理学者!』(日本実業出版社)など新刊書があるかと思えば、九鬼周造著『「いき」の構造』(岩波文庫)といった古典も取り上げる。本の概要と読みどころを丁寧に紹介。「自分の読書記録であるとともに、ブログの読者を意識した内容になっている」のが特徴だ。

会社役員の松山真之助氏(53)のもとには、複数の出版社から週五、六冊の本が送られてくる。もちろん無償。松山氏の書評メルマガジン(メルマガ)「Webbook of the Day」に取り上げてもらうための献本

者)はリンク付けされており、優良なレビューによる書き込みは本の売れ行きも左右す

## 夕刊文化

林家木久蔵さん 息子に名前譲り、木久扇に

る。「レビューの実している本は書が高い」(同社)消費者行動論者 康介・首都大学「ネット時代に」の力が増幅し、社会に対して「持ちうる」と指評論家ではない文章なので



セルヴィス・ランペール  
「早稲 遠津能橋山不」  
©photo: P. Schmidt.

CULTURE

アート

## 時代を開くブロガー ② 橋本大也さん

(データセクション代表取締役) 37

「時代を開く」たぐい内容が薄くても、その時々に関心がある本を、一気に読み切る姿勢をもっと褒めたい。1冊1冊の0冊以上は本を読む。驚異的な読書量に支えられ、書評やソフトウェア評を掲載するブログ「情報考学」は今年目に突入している。

「ネタとして途切れない本を手探りに書く」といふ最初の設計がよかった。日記形式が多いブログの中、タイトル通り考えることには変わった点が秀出している。

小学生の時からパソコンに

どっさり読み、当時すでにブログラミングを覚悟していた。今では1冊1冊チャーターの読書者、そんなデジタル人間だけに、本を読むのはもはやネット書店かと思いきや、大型書店でじっくりと本

を渡すのが好きだという。「ネットではいくら検索しても数百冊という情報は得られない。リアルな書店では、何冊かという情報にアクセスできる」とアナログ的な行動のよさを、きわめて合理的な

読書に基づいている。無数なところへ構う。本を読み始めて、面白くないと思ったらすぐに切り捨てるのが、新しい本が読めると発想する。移籍にも如実に表れている。高校を中退、大橋に通っ

た。どこでも、考えながらを書き進めるように、ノートに書き進める。デジタルツールの活用は当然。ポインツレコーダーに録音したり、自分で自分にメールを打ったり。それらを参照して、短時間で読書にブログを刷新するのを進言している。

## 年200冊「即読」驚異の書評



て入学した早稲田大学で8年間フルタイムで働いた。高校中退は、学校では好奇心が刺激される。卒業しなくても大橋があるから、「大学に書く」は「はやり始めたインターネットへのアクセス環境が整っていたから」。戻りに左右されず、自分の「理」に身を委ねる。

初めてブログで書評した本は文芸春秋の『橋本』。橋本すれば分かるけれど……。「橋本手ながら、一冊」を採集してみた。2008年の9月10日、橋本は「100冊」を達成した。日記形式の「情報考学」(http://www.ringolab.com/note/daiya/)だった。

フロント4

7:30

# リポート Today's Close Up 現代



影響力を増す  
超人気ブログ



“カリスマ”登場!  
超人気ブログ



アルファブローガー

橋本 大也さん(36)

# 『情報力』

2009年1月9日発売  
翔泳社 980円

「膨大な情報や頭のもやもやをスッキリさせる」

これまでになかった「情報」を「知恵」にする技術

アタマとデジタルツールをフル活用して“ハイパー個人”





# 最近の本



# 本日の内容

第1部 1月のオススメ書籍(過去7年分)

第2部 今月のテーマ本

昨年の極上小説 5冊

第3部 デジタル読書向上委員会

テーマ ネットで本を探す 3つのコツ #2

# 第1部 1月のおすすめ書籍

- 2004年から2011年までの1月に読んだ書籍を振り返りながら、ブックナビします。

2004年1月

# 快樂の脳科学

## 「いい気持ち」はどこから生まれるか



サルを椅子に座らせ、2頭並べて実験をする。どちらの目の前にもスイッチがあるが、一頭の前のスイッチは機能しないダミーである。ときどき不快な電気刺激がやってきて、本物のスイッチを押した方は、それを回避できる。ダミースイッチの前のサルは何をしてもだめである。

つまり、ここには二種類のサルがいる。

- 1 嫌な刺激を自分の力で回避できるサル
- 2 嫌な刺激を他人任せにするしかないサル

会社で例えると、前者は言わば「管理職」のサル。後者は「平社員」のサルとみなすことができる。

どちらがストレスを強く感じたかを計測すると、「管理職」の方が強くストレスを感じるという。サルの管理職は完璧な仕事をするストレスにやられてしまうのだ。

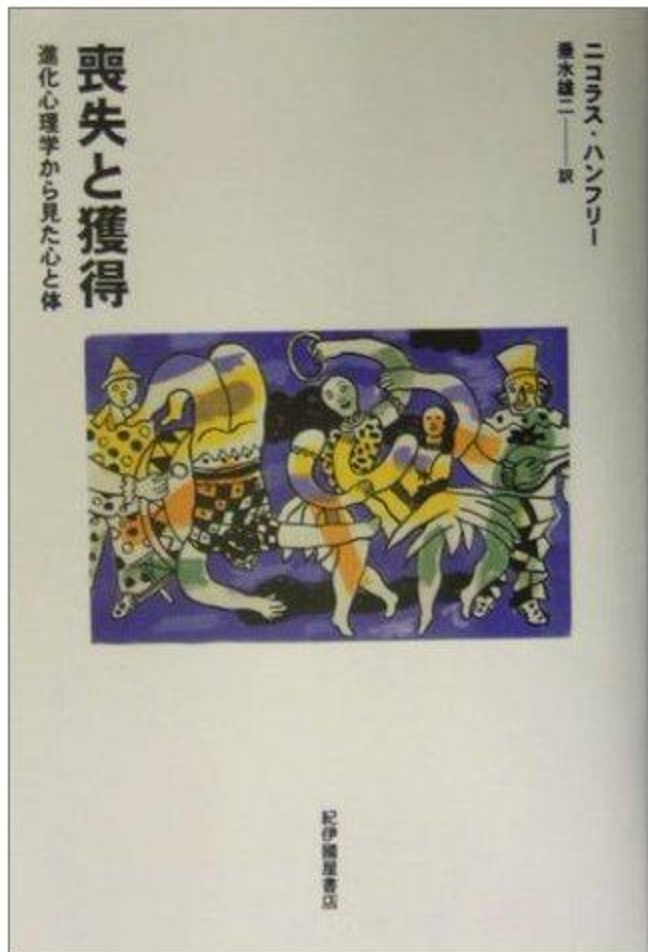
逆に、完璧な仕事をする知能のないラットで同じ実験をすると、「平社員」にストレスがかかるという。

**有能な管理職はストレスが高い。無能な管理職の下の平社員はストレスが高い。世の中の構図そのもの。**

2005年1月

# 喪失と獲得

## 進化心理学から見た心と体



意識が生まれた起源

自閉症のこどもが描く絵  
と古代の壁画の共通点

超美人と大天才の数が  
少ない理由

なぜ自然治癒能力は病  
気になったら毎回すぐに  
発動しないのか？



# 時間の分子生物学

## 時計と睡眠の遺伝子



朝6時に起きろといわれた集団では6時に、8時と言われた集団でも8時に、だいたい多くの被験者は起きることができている。そしてこのとき被験者の身体では、起床1時間前からコルチゾールというホルモンの量が増加していた。これは起きる準備が1時間前から始まっていた事実を示す。

正確な起床時間は生物時計が10分から15分程度の時間経過を、睡眠中も感じるができるという証明になる。目覚ましが鳴る直前に目が覚めるという人の場合には、分単位で時間を感じている可能性もあるようだ。

# 封印作品の謎



- ・ウルトラセブン 第12話「遊星より愛をこめて」
- ・怪奇大作戦 第24話「[狂鬼人間](#)」
- ・映画「ノストラダムスの大予言」
- ・ブラックジャック 第41話「植物人間」、第58話「快樂の座」
- ・埼玉県監修のO157予防ゲーム

国が発禁処分にしたわけではなくて、その他の何らかの理由で自主的に封印されている。記事を書いただけでライターとして業界出入り禁止をくらう特撮作品。大作として一般公開されながら二度と公開されない映画。自治体が公開直前に差し止めたゲーム。各業界はこれらの作品をどうしても隠したい、なかったことにしたい理由がある。

原爆や精神病や差別問題、18禁テーマ

# ウルトラセブン

## 第12話 「遊星より愛をこめて」



スペリウム爆弾の実験失敗により、放射能によって汚染されたスペル星の宇宙人。

[1970年10月](#)の再放送時に発行された、[小学館](#)の『[小学二年生](#)』の付録にあった怪獣カードに、スペル星人の説明として「[ひばくせいじん](#)」という記述があった。このカードを見た女子中学生が、東京都[原爆被害者団体協議会](#)の専門委員であった父親に相談し、父親は『小学二年生』編集部へ抗議文を送った(Wikipediaより)

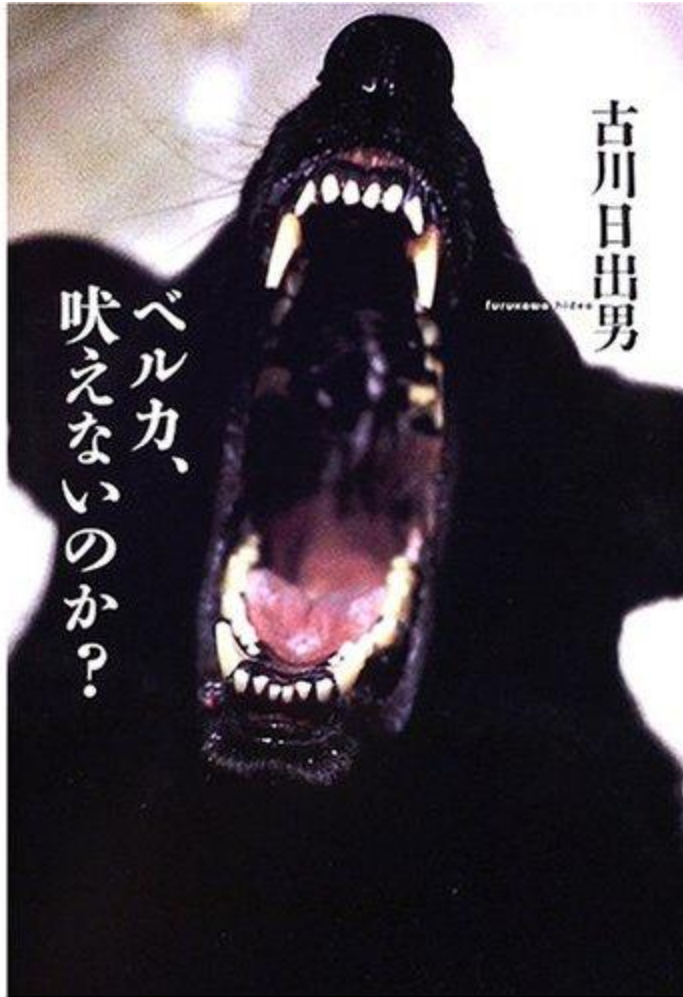
# 万物理論



すべての自然法則を包み込む単一の理論、“万物理論”が完成されようとしていた。ただし学説は3種類。3人の物理学者がそれぞれの“万物理論”を学会で発表するのだ。正しい理論はそのうちひとつだけ。映像ジャーナリストの主人公は3人のうち最も若い20代の女性学者を中心に番組を製作するが...学会周辺にはカルト集団が出没し、さらに世界には謎の疫病が。究極のハードSF。

2006年1月

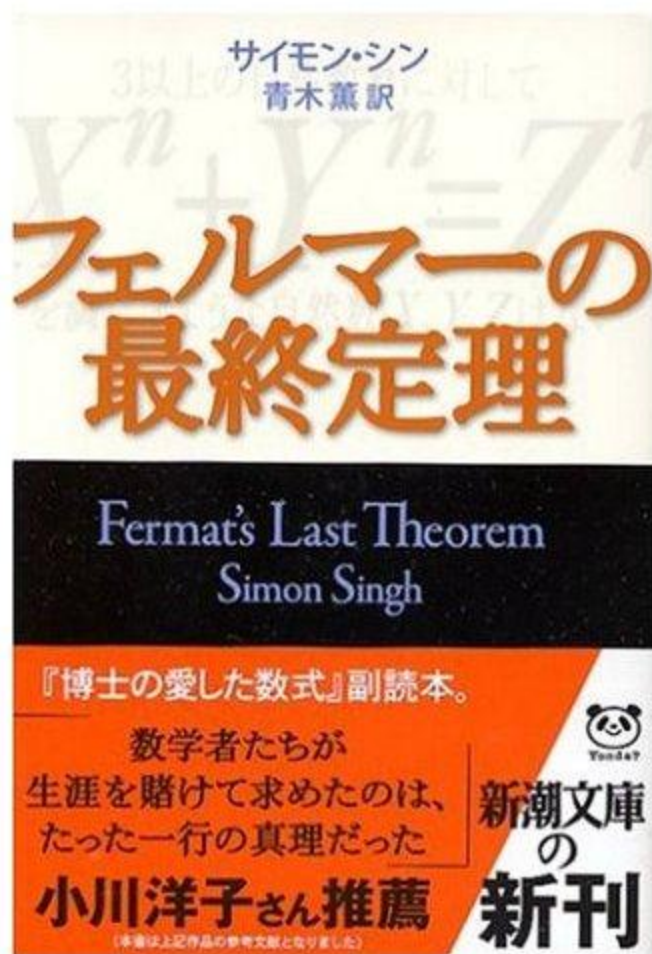
# ベルカ、吠えないのか？



1943年、第二次世界大戦下のアリューシャン列島。撤退する日本軍によって、4頭の軍用犬が置き去りにされた。数奇な運命によって海を渡り、世界へ散らばる血統は、人間の歴史に翻弄されながら、人間の歴史を逆に翻弄することにもなる。偉大なイヌの歴史を縦糸に、人間の歴史を横糸に、半世紀に渡る壮大な現代史のタペストリがそこに浮かび上がる。

# フェルマーの最終定理

ピュタゴラスに始まり、ワイルズが証明するまで



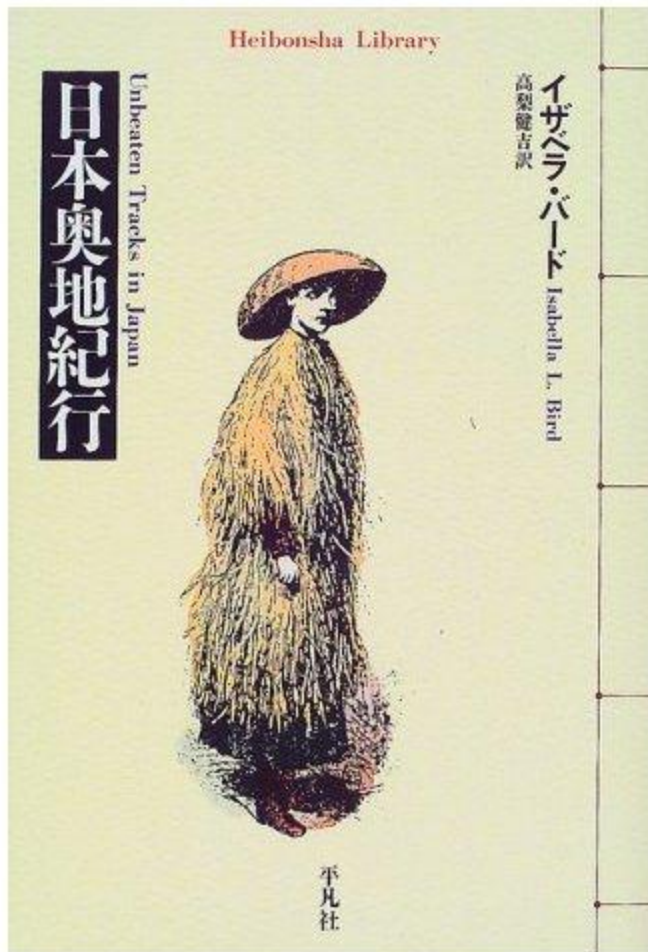
フェルマーの定理

「3以上の自然数nに対して

$$X^n + Y^n = Z^n$$

を満たすような自然数、X、Y、  
Zはない」

# 日本奥地紀行



今から約130年前。明治11年6月から9月の3ヶ月間東京から北海道までを、一人の英国人女性がお供の”伊藤”を連れて旅をした記録である。著者が妹に送った44通の手紙をもとにして書かれている。世界中を旅行し紀行本を何冊も著した彼女は、人類学者のように細やかで冷静な観察眼と小説家並みの文章能力を持っている。この本は、当時の日本の貴重なスナップショットになっている。

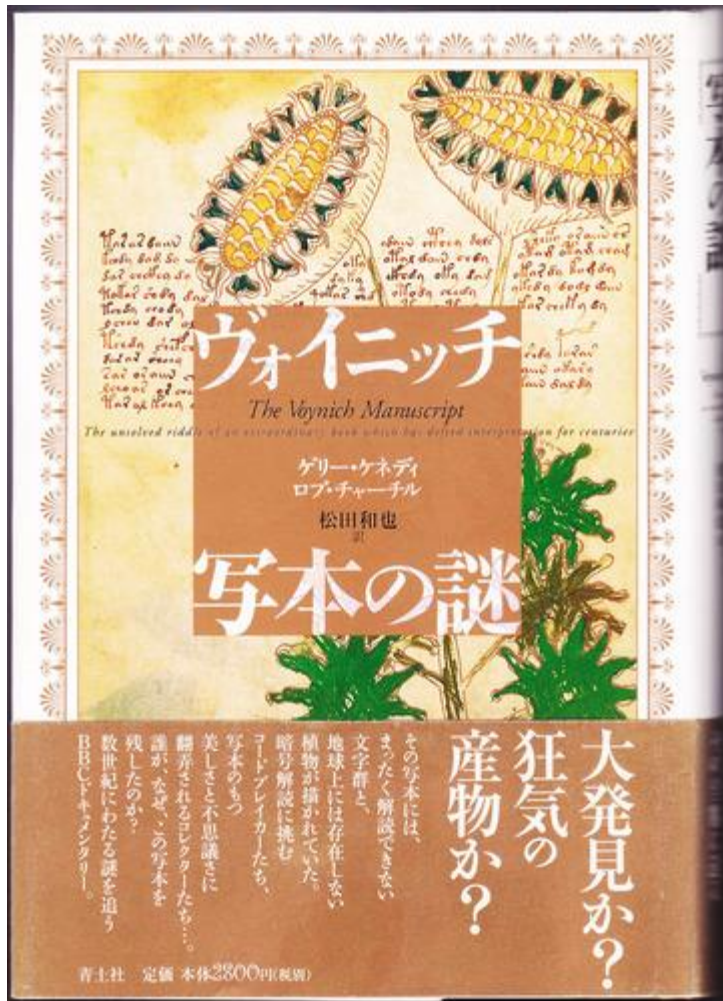


著者の日本の印象をまとめてみると、

- ・外国の女性が旅行しても安全な国
- ・こどもをやたらと可愛がる国
- ・農村の生活は貧しいが自由な国
- ・悪臭、蚤や蚊に悩まされる国
- ・プライバシーがない国



# ヴォイニッチ写本の謎



中世に書かれたとされるヴォイニッチ写本は、考古学上のミステリとして有名である。まったく解読できない文字群と地球上に存在しない植物の図説、妊娠していると思しき妖精たちが不思議な配管を流れる液体に浸かって踊っている挿画。写本が作られた時代には、知られていなかったはずの、銀河の形状を描いた図までも収録されている。





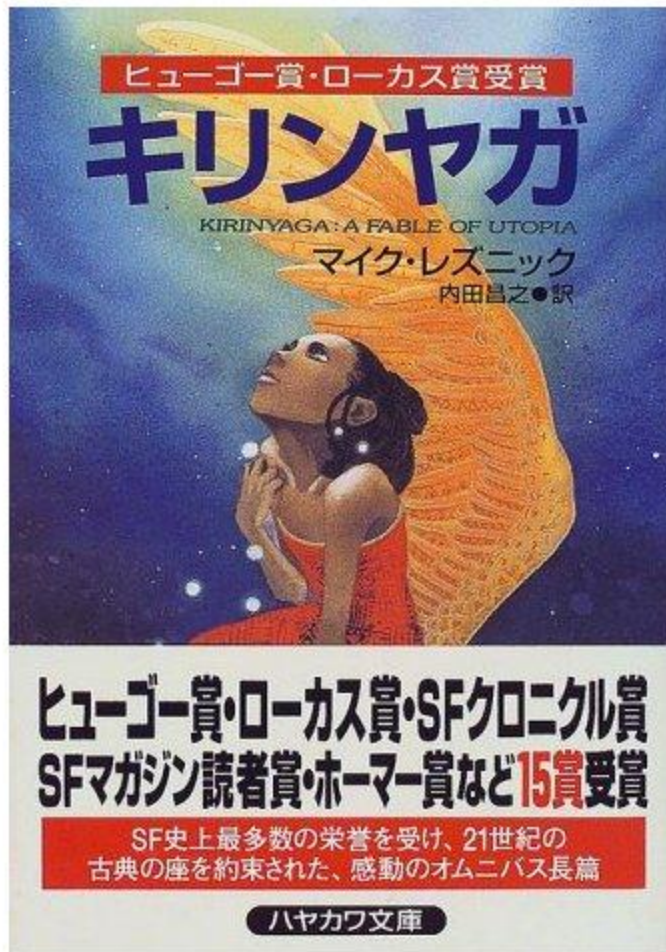
bl erig lerey lerey  
 for othlag othlag of cecia of cecia dar onan dar onan  
 the othlag of cecia gllera loera gollaw othlag gollag for  
 othlag gllera othlag cecia gollag gollag othlag othlag  
 gollag othlag gollaw othlag gollag dar othlag othlag dar  
 gllera othlag gollag of cecia othlag gollag for dar  
 dar othlag of cecia gllera gollag othlag othlag  
 for cecia for othlag gllera of cecia gollaw cecia dar  
 cecia of gollaw cecia othlag gollag gollag dar  
 dar othlag cecia gollag gollag for cecia gollag lerey  
 gollag for cecia othlag othlag cecia gollaw dar  
 cecia for cecia gollag of cecia cecia gllera gollag of  
 lerey lerey gollag othlag lerey gollag dar othlag  
 for cecia for lerey lerey dar dar for othlag of  
 cecia cecia gollag dar cecia for for othlag for  
 lerey of cecia cecia for cecia dar onan



for cecia dar onan of cecia lerey dar of othlag  
 cecia lerey othlag othlag of gollaw cecia othlag

2007年1月

# キリンヤガ



22世紀、アフリカのキクユ族の末裔たちは、民族の伝統的価値観を追い求め、ユートピアを築くために地球を離れ、惑星改造技術で作られた新天地キリンヤガへと移住した。人々は現代のあらゆる知識や技術を捨て、厳しい自然の中で、古の掟を守って暮らす。

伝統と革新、個人と社会、人間と技術といった大きなテーマについて、小さなキリンヤガ社会で次々に発生する事件は、読者に問いかける。人類の進歩とは何か。それは本当にいいことなのか？。

伝統的価値観の中には残すべき良いものが含まれているはずだと漠然とを感じるが、それが現代人にとってどのような価値を持つのか、すばりと言い当てるのは難しい。族長コリバは次第に現代文明に”汚染”されていく同胞の姿に愕然としながら、その難しい説得を続ける。

# 真鶴



「歩いていると、ついてくるものがあった。  
まだ遠いので、女なのか、男なのか、わからない。  
どちらでもいい。かまわず歩きつづけた。」

読点で短文を区切り、会話も内面も続けてことばを置いていく実験的な文体は、主人公と本当はそこにいないものの間を地続きにする。ひら仮名の短いことばは、この世にやってきたばかりの、子供のことばであり、常世のことばに近い。

「真鶴、はじめて。百が笑う。わたしも、こないだが、はじめて。一緒に笑う。岬の突端で突然空が広くなり、遥か下に海をのぞんだおりの、頬を耳を風がなぶったときの感触をいちじに思い出した。」





「真鶴、はじめて。百が笑う。わたしも、こないだが、はじめて。一緒に笑う。岬の突端で突然空が広くなり、遥か下に海をのぞんだおりの、頬を耳を風がなぶったときの感触をいちじに思い出した。」

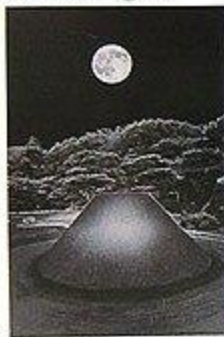
# 日本という方法 おもかげ・うつろいの文化

## 日本という方法

おもかげ・うつろいの文化

松岡正剛

Matsuoka Seigou



NHKBOOKS

1067

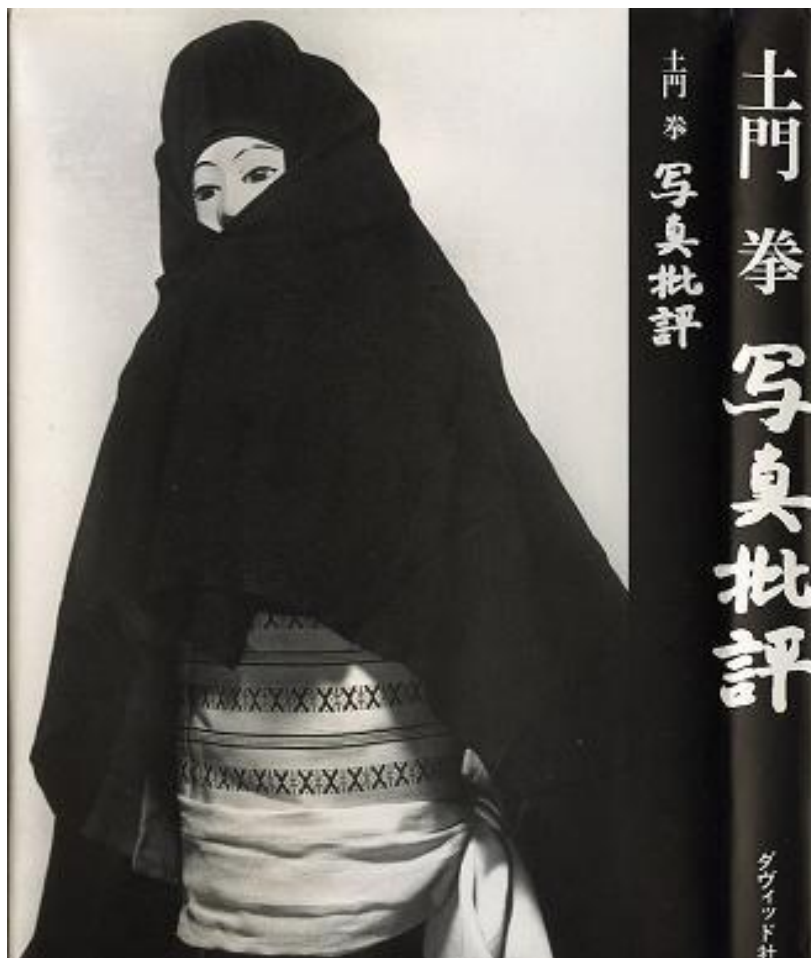
日本の社会文化的特徴を「おもかげ」「うつろい」という言葉に託している。おもかげのおもは、主・面・母と重なり、「おもしろい」「おもむき」「おもう」などにもつながる。うつろいは移行・変化・変転・転移を意味するが、うつは空、虚、洞とも通じる広がりを持っている。

外からやってくるものを巧妙に内なる文化に取り込む。それが日本文化の方法だったのである。移ろう影として実体がなかったものも、その面を映し出すことで、現(うつつ)として成る。

そんな風にしながら日本的な文化は柔軟に形成されてきた。古事記や万葉集の古代から近代までの日本の歴史を振り返りながら、日本的編集の巧妙さがよくわかる本である。

2008年1月

# 写真批評



土門拳が1950年から1963年(昭和25年から38年)にかけて、カメラ雑誌の月例審査員として書いた数百本の講評をまとめた本。毎月、編集部に送られてくる大量の写真から、掲載する写真を選び、順位をつけ、個々に批評を書いた。

常に「私だったらこう撮る」という明解な自論を確立した上で、いったん投稿者の目線まで降りていって、真摯な意見をぶつけている。内容は褒めることは稀で、表現手法を否定する厳しいものが多い。つまり、「降りていって殴る」批評だ。

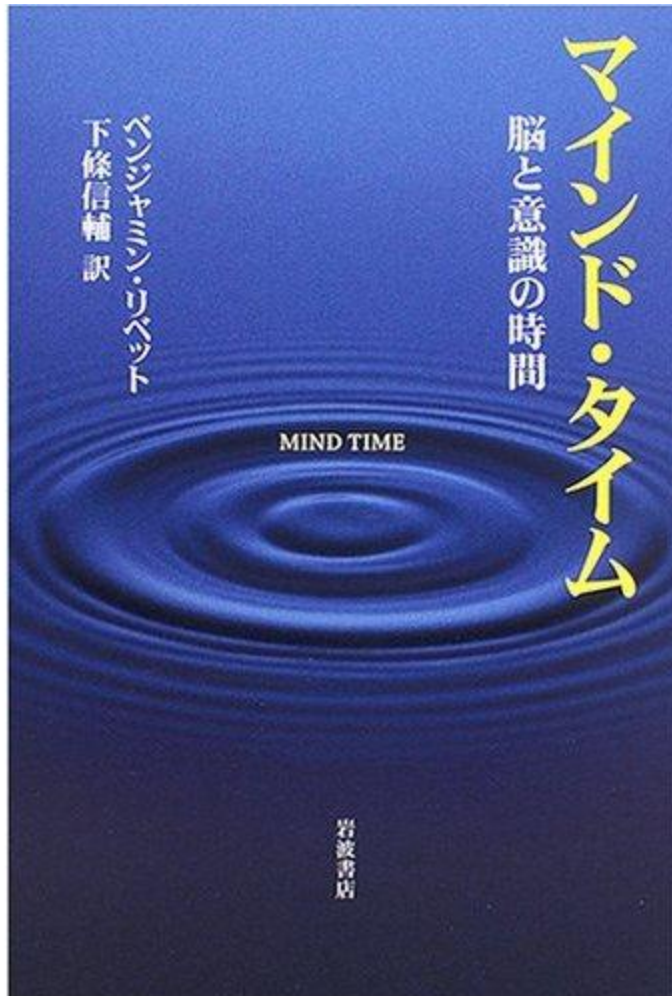
技術自慢の上位入賞の常連に対しては「大しておもしろくないものを、技術だけでもものにするという、腕だけで見せているといえなくもない」

迫力の、本物の、批評

# マインド・タイム 脳と意識の時間

「自由で自発的なプロセスの起動要因は脳内で無意識に始まっており、「今、動こう」という願望や意図の意識的なアウェアネスよりもおよそ400ミリ秒かそれ以上先行していることを私たちは発見し、明らかにしました。」

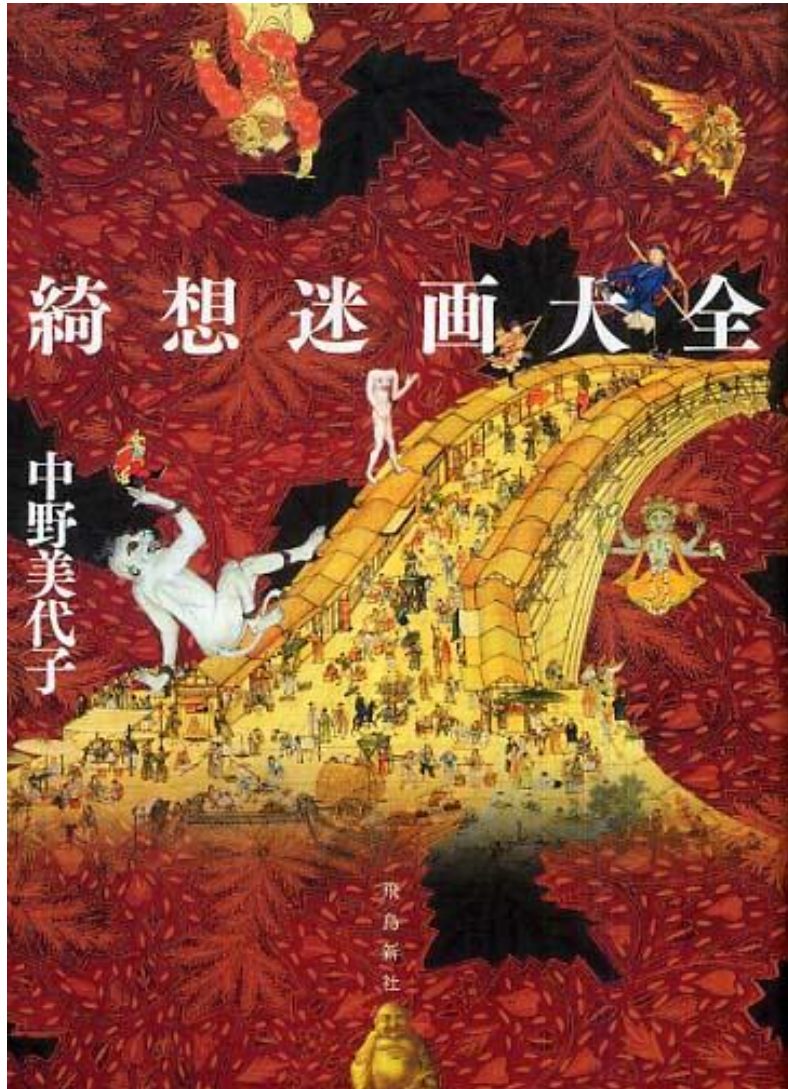
何かを意識にのぼらせるには、脳の電氣的な準備プロセスが必要で、それに必要な0.5秒だけ意識は遅延する。0.5秒というのはかなり長い時間なので、「人それぞれの性格や経験が、それぞれの事象の意識的な内容を変えてしまう可能性」もあるのだという。認識の個人差、感受性の違いの根本原因は、この意識の遅延にこそあるのかもしれない。



# 綺想迷画大全

これは傑作。美術館めぐり10館分くらいの価値があった。

古今東西の絵の中から「ヴィジュアル的に面白いもの」を選びすぐってカラーで収録し、その時代背景や技法を解説する。美術的な価値や知名度だけで選ばず、視覚的な面白さに徹底的にこだわって、知る人ぞ知る名画迷画を多く発掘している。印刷も高精細で大きく美しい。ページをめくるたびに目が釘付けになった。見る快樂がたっぷり味わえる。

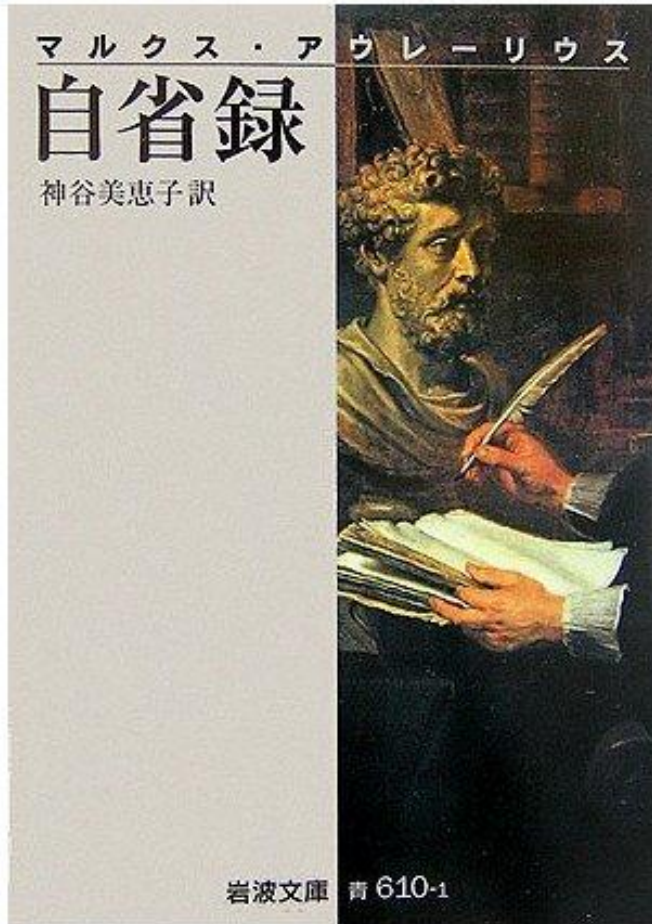




2009年1月



# 自省録



ローマの哲人皇帝マルクス・アウレリウス・アントニヌス(121-180)が残した内省の記録。彼は多忙な君主としての公務の合間に、心に浮かんだ感慨、思想、自戒の言葉をノートに書き綴る習慣があった。ストア哲学に傾倒したマルクスの言葉は、どれも真摯な真理の探究であり胸に響くものが多い。

「あたかも一万年も生きるかのように行動するな。不可避のものが君の上にかかっている。生きているうちに、許されている間に、善き人たれ。」

「すべてかりそめにすぎない。おぼえる者もおぼえられる者も。」

「突然ひとに「今君はなにを考えているのか」と尋ねられても、即座に正直にこれこれと答えることができるような、そんなことのみ考えるよう自分を習慣づけなくてはならない。」

「君の頭の鋭さは人が感心しうるほどのものではない。よろしい。しかし「私は生まれつきそんな才能を持ち合わせていない」と君がいうわけにはいかないものがほかに沢山ある。

それを発揮せよ、なぜならそれはみな君次第なのだから、たとえば誠実、謹厳、忍苦、享樂的でないこと、運命に対して眩かぬこと、寡欲、親切、自由、単純、真面目、高邁な精神、今すでに君がどれだけ沢山の徳を發揮しうるかを自覚しないのか。

こういう徳に関しては生まれつきそういう能力を持っていないとか、適していないとかいい逃れをするわけにはいかないのだ。それなのに君はなお自ら甘んじて低いところに留まっているのか。」

# 読書について

- 「1日を多読に費やす勤勉な人間はしだいに自分でものを考える力を失っていく。」
- 「ほとんどの思想は、思索の結果、その思想にたどりついた人にとってのみ価値を持つ。」

## 読書について

他二篇

ショウベンハウエル著

斎藤忍随訳

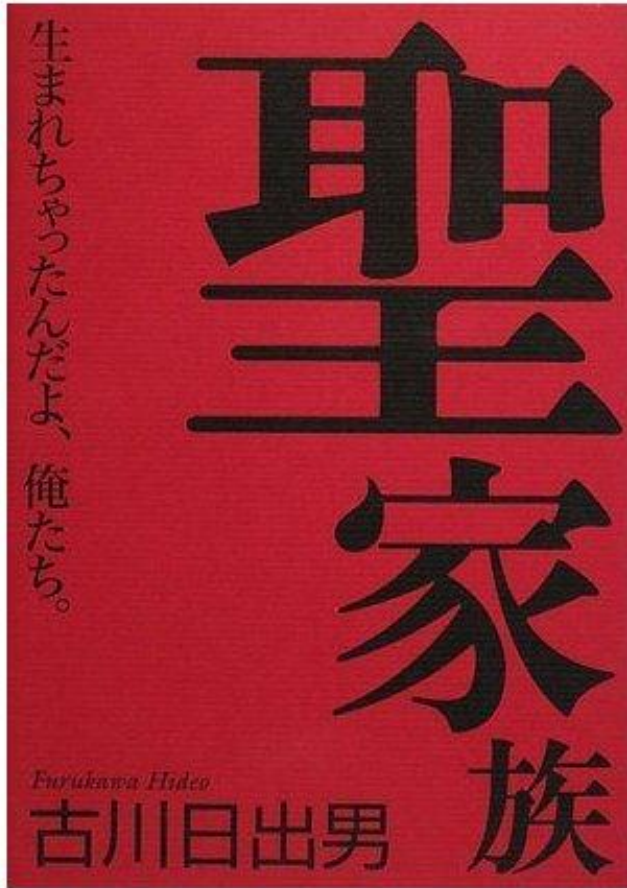


「読書とは他人にものを考えようことである。1日を多読に費す勤勉な人間はしだいに自分でものを考える力を失ってゆく。」——一流の文筆家であり英医学者の大家であったショウベンハウエル（1768 - 1860）が放つ読書をめぐる鋭利な意見、痛烈なアタリズムの教訓は、出版物の洪水にあえぐ現代の我われにとって驚くほど新鮮である。



青 632.2  
岩波文庫

# 聖家族



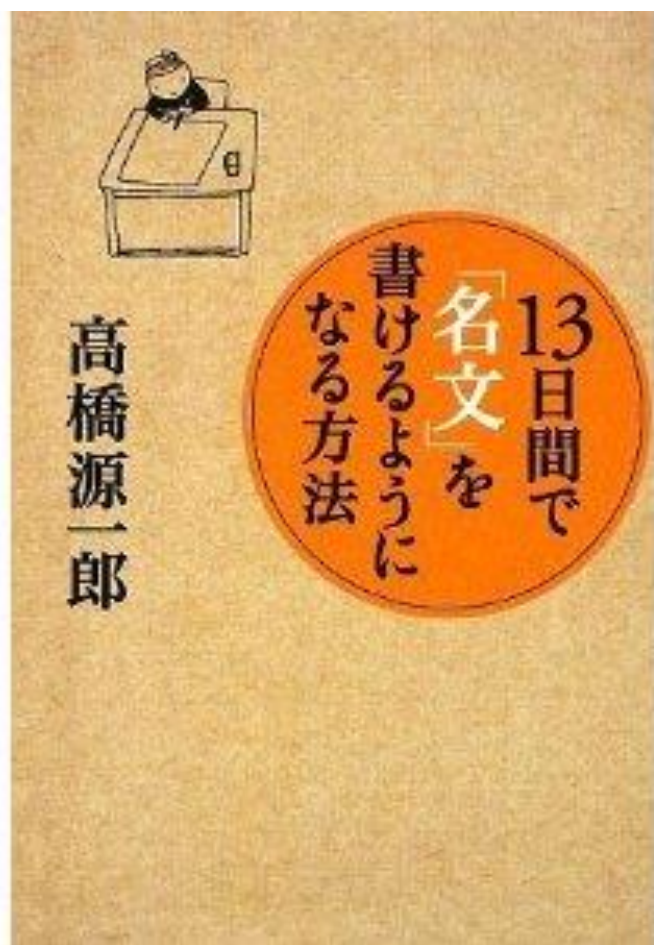
抑圧と抵抗の東北の歴史の中で、不思議な魂の交信能力を脈々と受け継いできた青森の名家 狗塚家の700年間にも及ぶ年代記。

現代の狗塚家に生まれた三兄弟、牛一郎、羊二郎、カナリア。牛一郎は行方不明。死刑囚として牢屋にいる羊二郎と、先祖や胎児と話す能力を持つカナリアの二人を中心に物語が語られる、超越的な語り手によって。

異なる時代を生きた数十人の登場人物のそれぞれの生き様が、異世界の超越ネットワークを通じて呼応して、大きなうねりを未来につくりだしていくという、作者の壮大な歴史のビジョンに圧倒される。私はこれを読みながら本当に熱を出してしまった。

2010年1月

# 13日間で「名文」を書けるようになる方法



高橋源一郎の明治大学大学院における「言語表現法」講義の書籍化。全13回の授業が学生とのやりとりを含めて収録されている。とてつもない名講義。言葉で語らず、インタラクションで考えさせるという高度な教授法を、毎回繰り出す。

# 脱オタクファッションガイド 改



これはオタクに向けて、脱オタ(モテ化)するためのファッションガイド。"改"がつくぐらいのベストセラー最新バージョン。オタク男子が幼馴染の女の子のアドバイスで洗練されたファッションを身につけていく成長物語。マンガとキーワード解説で構成されている。

バンダナ、ウエストポーチ、ハイテクシューズ、リュックサック、ツータックチノパン、大量ポケット付きベスト、指貫グローブ、十字架アイテムなど、まずこれを外せばオタク臭さが抜けるというバッドアイテムと、とりあえずこれを選んでおけば大丈夫という無難なアイテムが紹介されている。小物や身だしなみ、日常の動作や行動パターンに対する指導もある。

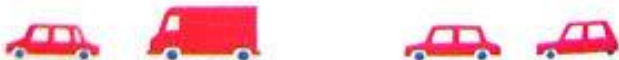


# 夜中に犬に起こった奇妙な事件



世界で1000万部を突破したベストセラー。自閉症の秀才の視点で書かれたという設定のミステリ風小説。主人公のクリストファーは養護学校に通う自閉症児。他者の感情を読み取ることができず、対人プレッシャーがかかるとすぐパニックを起こしてしまう。その一方で数学の能力は飛びぬけていて、もうすぐ大学レベルの上級試験を受けようとしている。

ある日、隣の家の犬が何者かによって殺されるという事件が起きる。クリストファーはその第一発見者になるが、説明が誤解されて犯人扱いされてしまう。調べに来た警官を殴って警察へ連行されてしまう。



2011年1月

# 望みは何と訊かれたら



タイトル『望みは何と訊かれたら』は、ナチスの暴力に飼いならされた女の愛を描いた映画『愛の嵐』(1973年 イタリア)でマレーネ・ディートリッヒが歌う主題歌に由来する。



# どんなかんじかなあ



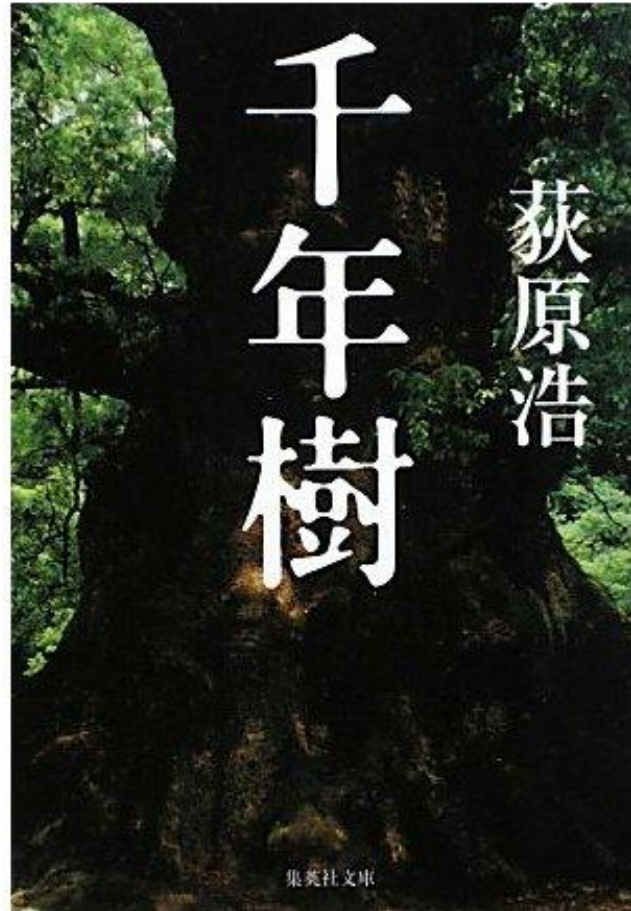
目が見えないってどんなかんじかなあ  
耳が聞こえないってどんなかんじかなあ

主人公の少年ひろくんは、障害があるって、  
どんなかんじかなあと疑問に思った。

# 第2部 今月のテーマ本 昨年の極上小説 5冊

絶対に面白い5冊を選びました

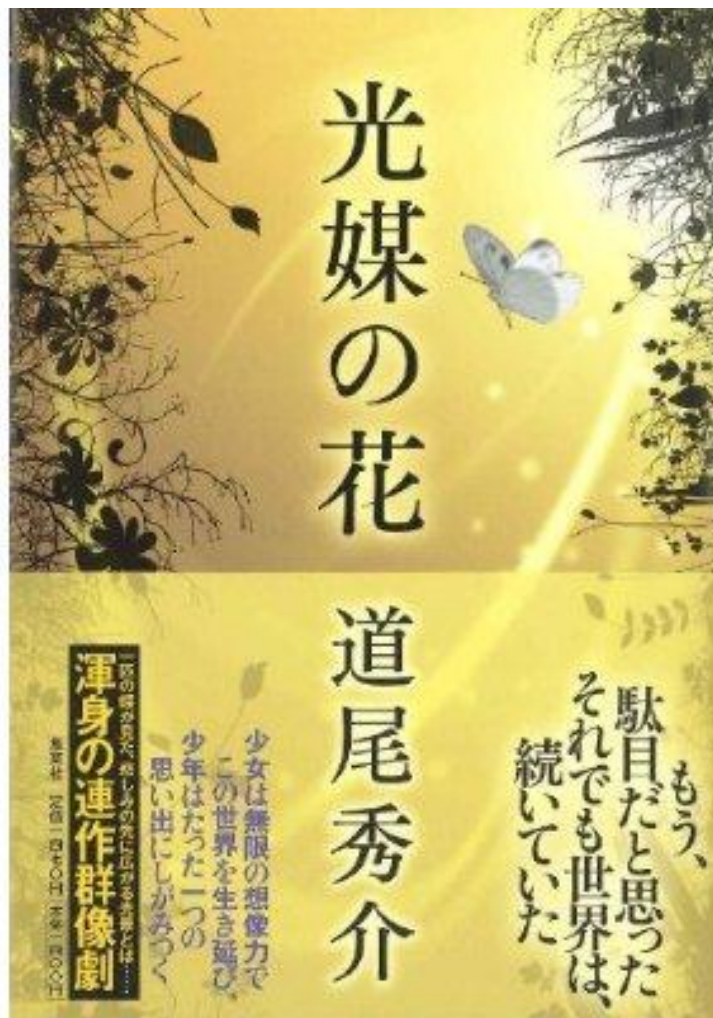
# 千年樹



関東地方の山地にある樹齢千年のくすのきの巨樹。

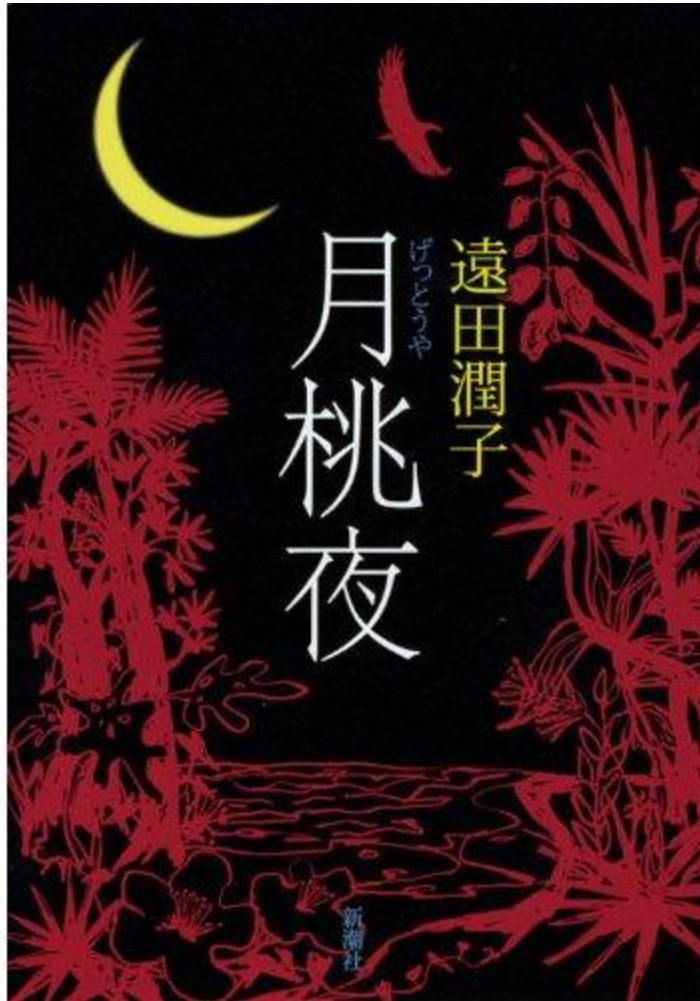
1000年の間に巨樹の下で繰り広げられた人間たちの短い生のドラマを8つの連作短編で語る。時代も立場もまったく異なる登場人物たち数十人がいる。山に逃げた武士、自殺を考える中学生、女をさらった山賊、ドライブ中の家族、愛人と待ち合わせた娼妓…。

# 光媒の花



ある街を舞台に、表向きは普通に見えながら、心に深い闇を抱えて生きる人たちの連作群像劇。6つの物語の主役たちは年齢性別や職業はさまざまで、同じ街に住んでいるという点のぞいて深いつながりはない。前の作品の脇役、端役だった人間が続く作品では主役になる。次は誰の視点に飛ぶのかなあと想像しながら読むのが楽しい。

# 月桃夜



海で生死の境を漂う女の前に、二百年前に生きた男の化身である大鷲が舞い降りる。現実世界の「海のはなし」と異世界「島のはなし」が交互に出てくる構成が巧妙な、境界線上のファンタジー。とても悲しくて、とても美しい物語。



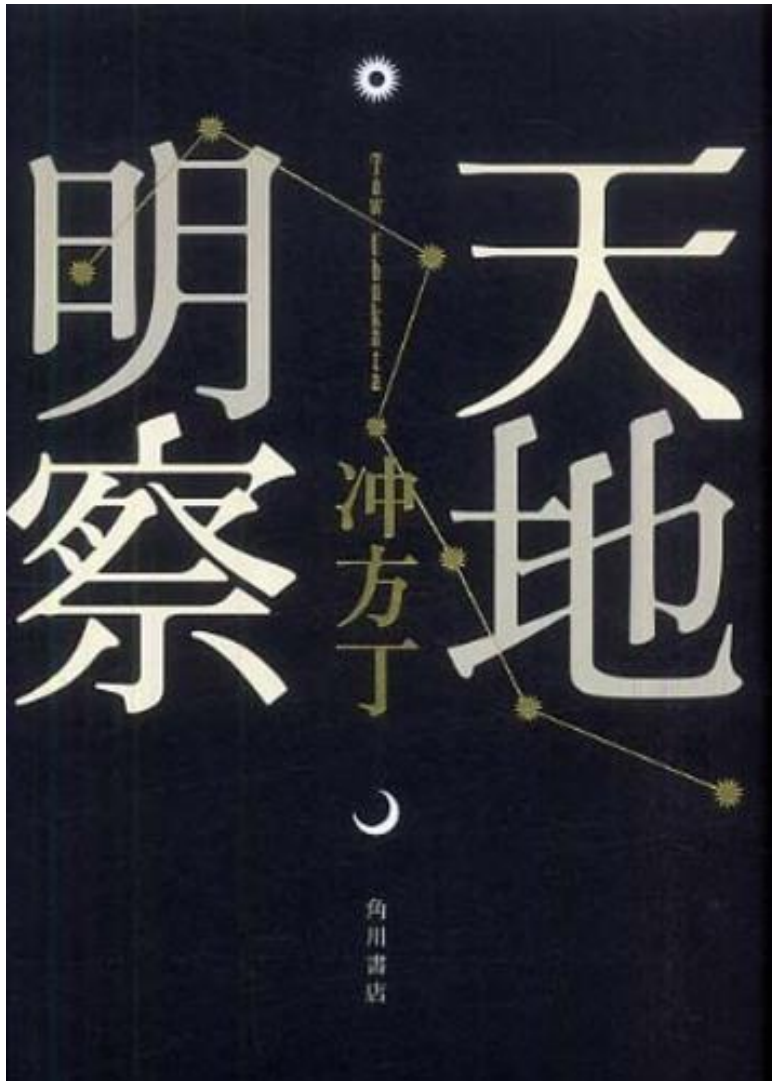
# 横道世之介



横道世之介はこれといった取り柄のない普通の大学生(おそらく法政大学)。長崎から上京して一人暮らしを始めた1年生の12カ月が毎月1章で語られ、計12章でこの小説は構成されています。

一人暮らし(東久留米)、アルバイト(高級ホテル)、サークル活動(サンバ愛好会)、夏休み、旅行、学園祭、自動車教習所…。友情と恋愛もいくつも経験します。

# 天地明察



江戸時代。日本初の暦をつくることに情熱を燃やした初代幕府天文方で囲碁棋士 渋川春海の生涯を描いた大傑作。

# 第3部 デジタル読書向上委員会

## テーマ: ネットで本を探す 3つのコツ #3

# 発売日ナビ

<http://softyasu.net/buyznavi.html>

発売日ナビ(BuyzNavi Ver.1.610) - 「発売日リスト」の画面

発売日: 2011年1月 | 先月 ← | 2011年1月 | → 来月 | 全種類(ALL) | 全状態(バリエーション) | 検索 | amazon検索 | 検索 | 実行

合計金額(1月) ¥6,525

種類	発売日 Δ	名称(タイトル)	キーワードや職種名など	会社	価格	状態
コミック	2011/01/19	短編集hi mi tsu ki chi ヒミツキチ	川上弘美/さそうあきら	小学館	¥1,365	取り寄せ
コミック	2011/01/20	TYOゴシック	古川日出男	ライオン	¥1,680	発売中
文庫	2011/01/25	純愛小説	磯田節子	角川書店	¥540	予約可
コミック	2011/01/26	東京日記3 ナマズの幸運。	川上弘美	平凡社	¥1,260	予約可
本	2011/01/30	謎怪志異 第一集 伝奇編	諸星大二郎	光文社	¥1,680	予約可
文庫	2011/01/—	ホラー死都	磯田節子	文藝春秋	¥590	発売中
コミック	2011/02/26	機動戦士ガンダム THE ORIGIN (22)	安彦良和	角川書店	¥588	予約可
コミック	2011/02/26	宗像教授具考録 15	星野之宣	小学館	¥1,300	予約可
コミック	2011/02/26	宗像教授具考録 15 画集付限定版	星野之宣	小学館	¥1,800	予約可
コミック	2011/06/03	ヒロシマ・ナガサキ (コレクション 戦争と文学)	原民喜/大田洋子	集英社	¥3,570	予約可

謎怪志異 第一集 伝奇編 諸星大二郎  
ISBN4334901786 : 発売日 2011/01/30 : 光文社 単行本 (コミック類書 SIGNAL)  
新品: ¥1,680 最新情報 2011/01/23 11:52 日本時間 [ 免責事項 ] 【販売ランキング 4519位】  
評価(レビュー) → 評価を見る  
在庫: 近日発売 予約可

amazon.co.jp で買う Amazon価格 ¥1,680 カートを見る

マーケットプレイス情報 → 発売日ナビのヘルプ  
1点の新品/0点の中古商品を見る

コミック一覧情報取得 books : 224件

# 続きが読みたい

## http://tuduki.info/

bookmix

ニュース

Amazonリンク推移

発売日リマインダー

expd.jp

みんなで作る発売日リマインダー  
続きが読みたい!

家電量販店で買うより安い

トップ

ログイン

シリーズ検索

## 続きが気になるシリーズの 新刊情報をメールでお知らせ

**1** 続きが読みたい  
シリーズを選ぶ  
データがなければ自分で登録

**2** 新刊情報を  
メールで受け取る  
ブログパーツも利用可能

**3** シリーズデータは  
みんなで共有  
知らず知らずに人助け

みんなで作る発売日リマインダー  
続きが読みたい!

📅 もうすぐ発売!

01月24日 [D・N・ANGEL](#) (15) [Sweet!](#) (3) [SOIL](#) (11)

01月25日 [07-GHOST](#) (11) [悪魔とラブソング](#) (12)  
[ハーメルンのバイオリン弾き](#) シェルケンチク(6)  
[コーセルテルの童術士](#) 子竜物語(2) [斬バラ](#) (3) [クローバー](#) (24)  
[メイちゃんの執事](#) (15) [Are you Alice?](#) (3)  
[トーキョー・リトル・ガナース](#) (3) [姫宮さんの中の人](#) (2) [イザヤカク](#) (4)  
[七瀬](#) (4)

いましてぐ (無料)  
**ユーザー登録**

ログイン

メールアドレス

パスワード

# カーリルで図書館蔵書検索

http://calil.jp/

日本最大の図書館検索サイト

# カーリル™

図書館から探す(例: 村上春樹、1Q84、絵本)

🔍 バガボンド

さがす



ログイン | 図書館の設定

🔍 レシピ

🔍 今話題の本

🔍 図書館マップ

🔍 読みたいリスト

## 📌 みんなの新作レシピ

- [ピンホールカメラ、やってみよう~!](#)
- [読んで脳のシワにしろ!](#)
- [『英語多読完全ブックガイド』特選絵本](#)

➡ [もっと見る](#)

## 📌 今日のいいね! レシピ

- [どうよ? こんな世界。](#)
- [ワクワクドキドキが止らない、夏休み必読の冒険の本!](#)
- [ストリートに物事を考えたいときに読む本](#)

➡ [もっと見る](#)

📌 話題のキーワード [インフルエンザ](#)

## 借りたい一冊、 見つかる。

全国 5000 館以上の図書館 / 図書室から  
現在の貸し出し状況が検索できます



① 図書館を選ぼう ② 本を探そう ③ 図書館へ行こう

# メール

- [Daiya@datasection.co.jp](mailto:Daiya@datasection.co.jp)
- ぜひひとこと感想を。
- 折り返しPDFで資料を送ります。
- 次回は2月24日
- 19:00ーです。